

降雪による農作物の管理について

令和7年3月3日
農業技術課

甲府地方気象台によりますと、3月4日は夕方から次第に雪や雨となり、5日も曇り時々雨か雪となる予報です。

この時期は、水分が多く重い雪となりやすいため、短時間の降雪でも被害につながる恐れがあります。

今のところ本県では注意情報等はありませんが、平成26年の大雪被害を教訓に、降雪に備えて事前の対策はもちろん、降雪中の対策も行ってください。

山梨県の天気予報（7日先まで）											
2025年03月03日11時 甲府地方気象台 発表											
日付	今日 03日(月)	明日 04日(火)	明後日 05日(水)	06日(木)	07日(金)	08日(土)	09日(日)	10日(月)			
山梨県	雨か雪後曇 	曇後雪か雨 	曇時々雨か雪 	曇時々晴 	晴時々曇 	曇 	曇時々晴 	晴時々曇 			
降水確率(%)	-/-/70/20	10/20/50/80	80	30	20	40	40	20			
信頼度	-	-	-	A	A	B	B	A			
甲府 気温 (°C)	最高	9	8	13 (10~17)	16 (14~18)	12 (10~15)	9 (8~12)	14 (11~16)	16 (14~18)		
	最低	-	1	-1 (-3~1)	3 (1~5)	-1 (-4~0)	-4 (-7~-2)	-1 (-4~1)	-1 (-4~2)		
向こう一週間（明日から7日先まで）の平年値											
降水量の7日間合計										最低気温	最高気温
甲府	平年並 6 - 23mm				2.0°C		13.7°C				

<降雪対策>

○ハウス栽培

- ・加温前のハウスでは、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪には注意し、積雪が増える場合には荷重バランスに注意しながら、速やかに除雪する。
- ・降雪中加温が出来るだけの燃料を確保しておく。
- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し加温を始め、融雪を早く行い、着雪しないよう努める。
- ・ビニールハウスなどの無加温ハウスでは、簡易ストーブで加温し、融雪させる。また、補助支柱を設置して補強する。

○果樹

- ・防鳥網が設置してある園では、防鳥網を除去する。
- ・ブドウ、キウイフルーツ、棚栽培のスモモなどでは、せん定作業が遅れている園では粗切り剪定を行い棚への着雪を少なくする。
- ・立木類では、積雪による枝折れを防ぐため支柱などで補強する。

- ・雪が積もった場合は、棚等の荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。

○野菜・花き

- ・トンネル栽培では、積もった雪は早めに除雪し、押しつぶされる等の被害を防ぐ。特に、定植後や発芽している場合は注意する。また、降雪後の換気に注意し、トンネル内が加湿状態にならないように管理する。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行うほ場では、堆肥の散布による融雪対策等を行い、準備が遅れないようにする。
- ・未使用ハウスではビニールを巻き上げるか、除去し、積雪による倒壊を避ける。

○畜産

- ・積雪による畜舎や家畜の事故防止を図るため、安全には十分に配慮した上で、早めの雪下ろし及び畜舎周辺の除雪に努める。
- ・積雪に伴う物流の遅延などに備え、予め飼料、燃料、飲水などを十分確保する。
- ・積雪による防護柵の破損や、野生イノシシの柵の乗越えに注意する。

なお、農業技術課HPに対策資料を掲載していますので参考として下さい。

気象災害防止及び対策HPアドレス

<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>